

清水台保育園 電話 3784-0519

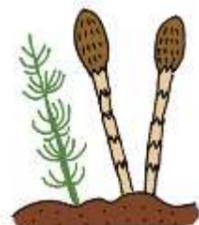
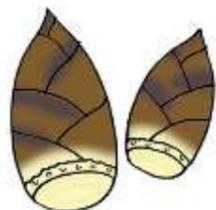
■新しい友達を迎える会 4/14(木) 10:00~10:30 ホール
新入園児、新職員の紹介 みんなで歌をうたう。

■子どもの日の集い 4/28(木) 10:00~10:30 園庭(雨天:ホール)
子供の日や端午の節句にまつわる話を聞く。体操やゲーム等を楽しむ。



旗の台保育園 電話 3784-1903

特にありません。



心身障害者福祉会館 障害者地域活動支援センター「あえる」 電話 5750-4996

品川区障害者地域活動支援センター「あえる」は、障害者総合支援法における地域生活支援事業に基づいた事業所(地域活動支援センターI型)です。知的障害と身体障害を持つ方に対し、障害者の日中活動の場の一つとして、曜日ごとに創作活動などの社会参加の場や、生活能力を高めることを目的にした教室などを行っています。またボランティア育成事業、意思疎通支援事業を行っています。

■品川区障害者地域活動支援センター 逢「あえる」

5月より新規ご利用者募集!

障害のある方を対象に、様々な教室を開催しています。ぜひご利用下さい。

～利用について～

料金: 無料(材料費は実費負担)

対象: ①品川区在住65歳未満で、愛の手帳か身体障害者手帳をお持ちの方。

②一人で来られる方。(送迎はありません)

※特別な介護が必要な方は、付き添いの方と一緒にご参加ください。

新規ご利用者募集教室

創作教室 工作: 第2火曜 10:00~12:00 切り絵・絵画: 第1木曜 13:30~15:30

ダンス教室(知的障害対象) 第1・第3火曜 13:30~15:30

音楽教室 歌・合唱: 第2金曜 ミュージックセラピー: 第4金曜 10:00~12:00

料理教室 知的障害対象: 第1水曜 身体障害対象: 第3水曜 13:30~15:30

パソコン個別指導 第2・4月曜 10:00~12:00 13:00~15:00

パソコンテーマ別教室 第1・3月曜 10:00~12:00 13:00~15:00

言葉のリハビリ教室(失語症の診断を受けている方対象) 毎週木曜(月3回) 10:00~12:00

健康体操教室(肢体不自由の方で日常生活動作が自立している方) 毎週火曜(月3回) 10:00~12:00

生活講座 知的障害対象: 第1金曜 10:00~12:00

高次脳機能障害対象: 第2土曜 13:30~15:30

※教室の詳細につきましてはお問い合わせ下さい。

※その他意思疎通支援事業(手話通訳・要約筆記派遣)、ボランティア養成講習会等も行なっています。

まずは、お電話又はFAXでのご連絡をお待ちしております。

連絡先: 〒142-0064 品川区旗の台5-2-2 電話 5750-4996・FAX 3782-3830

旗の台文化センター

電話 3786-5191

特にありません。



リサイクルショップ「リボン」旗の台店

電話 5498-7803

■再生自転車「売り出し」 4/28(木) 11:00~19:00 1F店頭

月1回の恒例の販売会です。

ギア無 6,975円(税込価格 防犯登録料含む)

ギア付 8,975円(税込価格 防犯登録料含む) ※午前9:30より整理券配布 1人1台限定

■「春の子供服」特集「婦人紳士スポーツウェア」特集 4/22(金)~26(火) 13:00~16:00 1Fカウンター

特別企画として、委託品の大募集と販売会を開催します。子供服は100~140サイズ限定。

※期間中1人1回10点まで 予約不要です。

■「100円均一 処分セール」 毎週金曜日 11:00~19:00 1F店頭

衣料品・雑貨などすべて100円で大処分します。

荏原消防署旗の台出張所

電話 3783-0119 FAX 03-3788-1478

■新入学の園児・児童等に対する防火防災教育

学校や幼稚園・保育園では、新入生を迎える時期になりました。

災害はいつ襲ってくるかわかりません。学校・学園生活に慣れていない新入生も災害に遭遇する危険性があります。東日本大震災では、学校での防災教育が津波からの効果的な避難に大きく影響しました。東京においても、児童、生徒に対する防災教育の実施が生死を分けることがあります。できるだけ早い時期に新入生に対する防火防災教育をおこないましょう。

■歓迎会などの飲酒に関わる事故

4月は歓迎会や花見など飲酒する機会が増えます。飲酒すると危機管理能力が低下し、思わぬ事件・事故を起こしやすくなります。また、急性アルコール中毒のために救急車で搬送された人は、男女ともに20歳代に集中していることから、以下の点に注意しましょう。

- ①自分の適量を知り、その日の体調にも注意しましょう。
- ②短時間のうちに多量の飲酒をするのはやめましょう。
- ③飲酒の無理強いはしないようにしましょう。
- ④周囲の人は、酔った人に付き添って一人にしないようにしましょう。
- ⑤酔った人が吐いた場合、のどに詰まらないように注意してあげましょう。

小山在宅介護支援センター

電話 5749-7288

特にありません。

